

平成 27 年度

「校長経営戦略予算報告書」

大阪市立矢田西中学校

校長 児玉 光弘

平成 28 年 3 月

指導部で記入 →

申請受付日
/

【様式 1】

(所属(市費)コード 742696)

大阪市立矢田西中学校 平成 27 年度 校長経営戦略予算配付申請書(総括)

1 学校運営における現状と課題 ※運営に関する計画の 1 学校運営の中期目標欄に記載の現状と課題を再掲

本校は、就学援助受給率が約 6 割と経済的に家庭環境が厳しい生徒が多く在籍しており、家庭での学習習慣が身につけていない生徒もいる。このような状況の中で、「確かな学力」をはぐくむために、生徒の実態に沿ったきめ細かな授業を実施し、基礎学力の定着、応用力の育成を図っている。全国学力・学習状況調査やチャレンジテスト等において、徐々に効果が表れつつあるものの、まだ基礎・基本の定着が不十分な生徒の割合が多い。さらに今後も、より効果的な指導を目指し、指導法を深化させる必要がある。また、生徒に基本的生活習慣を定着させるとともに、しっかりした規範意識をもたせ、生徒の授業に取り組む姿勢の改善や学習意欲の向上を図っていくことが必要である。

2 学校運営の中期目標 ※運営に関する計画の 1 学校運営の中期目標欄に記載の中期目標を再掲

【視点 学力の向上】

- 平成 28 年度の全国学力・学習状況調査における知識に関する問題の正答率 7 割以上の生徒の割合を、平成 24 年度より 3 ポイント向上させる。(カリキュラム改革関連)
- 学力診断テスト(平成 26 年度より大阪府チャレンジテストに変更)における正答率 3 割以下の生徒を同一の母集団で比較し、いずれの学年も平成 24 年度より 3 ポイント減少させる。(カリキュラム改革関連)

【視点 道徳心・社会性の育成】

- 平成 28 年度の全国学力・学習状況調査における「近所の人に出会ったときは、あいさつをしている」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える生徒の割合を 90%以上にする。(カリキュラム改革関連)
- 平成 28 年度の全国学力・学習状況調査における「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える生徒の割合を平成 24 年度より 4%向上させる。(カリキュラム改革関連)
- 平成 27 年度の生徒アンケートにおける「私は、学校内のルール、社会のルールを自然と守っている」と答える生徒の割合を平成 25 年度からの 3 年間で 5%向上させる。(マネジメント改革関連)

【視点 健康・体力の保持増進】

- 平成 28 年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査における各学年の合計得点を、平成 24 年度より 3 ポイント向上させる。(カリキュラム改革関連)
- 全国学力・学習状況調査の「朝食を毎日食べていますか」の項目について、「食べていない(あまり食べていない)」と答えた生徒の割合を平成 28 年度調査において 10%以下にする。(カリキュラム改革関連)

3 中期目標の達成に向けた年度目標 ※運営に関する計画再掲

【視点 学力の向上】

- ①平成 28 年度の全国学力・学習状況調査における知識に関する問題の正答率 7 割以上の生徒の割合を、平成 26 年度より 1 ポイント向上させる。
(カリキュラム改革関連)
- ②学力診断テスト(平成 26 年度より大阪府チャレンジテストに変更)における正答率 3 割以下の生徒を同一の母集団で比較し、いずれの学年も平成 26 年度より 1 ポイント減少させる。
(カリキュラム改革関連)
- ③平成 27 年度の生徒アンケートにおける「授業の内容がよく理解できる」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える生徒の割合を 70%以上にする。
(マネジメント改革関連)

【視点 道徳心・社会性の育成】

- ①平成 27 年度の生徒アンケートにおける「私はすすんであいさつをしている」の項目について、「よく当てはまる(大体当てはまる)」と答える生徒の割合を平成 26 年度より 2%向上させる。
(カリキュラム改革関連)
- ②平成 28 年度の全国学力・学習状況調査における「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える生徒の割合を平成 26 年度より 2%向上させる。
(カリキュラム改革関連)
- ③平成 27 年度の生徒アンケートにおける「私は、学校内のルール、社会のルールを自然と守っている」と答える生徒の割合を平成 26 年度より 2%向上させる。
(マネジメント改革関連)
- ④平成 27 年度の生徒アンケートにおける「体育大会や文化祭などの学校行事は楽しく、進んで取り組んでいる」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える生徒の割合を 80%以上にする。
(カリキュラム改革関連・マネジメント改革関連)

【視点 健康・体力の保持増進】

- ①平成 27 年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査における各学年の合計得点を、大阪市平均を上回るくらいまで向上させる。
(カリキュラム改革関連)
- ②全国学力・学習状況調査の「朝食を毎日食べていますか」の項目について、「食べていない(あまり食べていない)」と答えた生徒の割合を平成 28 年度調査において前年度より減少させる。
(カリキュラム改革関連)

【視点 学力の向上】

平成26年度の全国学力・学習状況調査における知識に関する問題の正答率は、国語については平均が7割台後半となり、平成27年度の調査（4月実施）も概ね目標を達成できる見通しである。数学については6割台後半となっており、あと一步のところであった。昨年度より向上しており、本年度の取り組みの効果により目標を達成できることが期待できる。

学習に対する興味、理解度については、国語・数学において、「勉強が好きだ」「授業の内容がよくわかる」と回答した生徒が全国平均を上回っており、各教科の指導法や授業における創意工夫や努力の賜物と考えられる。しかし、結果に結びついていない場合もあり、学習内容の定着に向けて一層取り組む必要がある。習熟度別少人数授業やTT授業の実施、指導内容の精選や指導方法の工夫などにより、今後も生徒が明確な学習意欲を持って授業に参加し、学力の定着が図れるよう取り組みをさらに進める。

【視点 道徳心・社会性の育成】

生徒へのアンケートの結果では、進んであいさつをしている（どちらかといえばしている）と答えた生徒は約75%であった。また、学校内のルール、社会のルールを自然と守っている（どちらかといえば守っている）と答えた生徒も約75%で昨年とほぼ同じであった。目標には届かなかったが、道徳や学活の時間での指導や「朝のあいさつ運動」や「おそうじ隊」などの取り組み、生徒会・部活動を中心にあいさつ・正しい言葉遣いを身につけさせるなど、日々の学校生活を通して、全教職員が細やかに生徒に対応し、道徳教育の推進に努めている。これまでの取り組みをさらに進めながら、本年度は実施できなかった職業講話を実施するなどの取り組みを新たに実施していく。

【視点 健康・体力の保持増進】

平成26年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査における2年生の合計得点は、男女とも平成25年度から上昇し、全国平均を上回るまで向上した。本校の取り組みにより、運動の楽しさやその効果を伝えることについては一定の成果があらわれ、運動やスポーツについて関心を持つ生徒が増えた。小学校と連携して、引き続き運動の楽しさや効果を伝える取り組みを進め、運動やスポーツに対する意識を高めるとともに、実際に運動する環境を整える取り組みを行なう。

また、朝食を食べていない（あまり食べていない）と答えた生徒の割合は、平成26年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査においては平成25年度から若干増加した。しかしながら、朝食を毎日食べていると回答した生徒は平成25年度から約10ポイント増加している。引き続き授業や学活等で、朝食の大切さについて考えさせるとともに、早寝早起き朝ごはんといった基本的な生活習慣を身につけさせる取り組みを行なう。

【視点 学力の向上】

平成27年度の全国学力・学習状況調査における知識に関する問題の正答率は、国語については平均が7割台を維持しており、平成28年度の調査(4月実施)も概ね目標を達成できる見通しである。数学については6割台で足踏み状態となっており、達成が微妙な状況である。全体的には、昨年度とほぼ同様であり、本年度の取り組みの効果により目標を達成できるように努めてきた。

学習に対する興味、理解度については、国語・数学において、「勉強が好きだ」「授業の内容がよくわかる」と回答した生徒が全国平均を上回っており、各教科の指導法や授業における創意工夫や努力の賜物と考えられる。しかし、結果に結びついていない場合もあり、学習内容の定着に向けて一層取り組む必要がある。習熟度別少人数授業やTT授業の実施、指導内容の精選や指導方法の工夫などにより、今後も生徒が明確な学習意欲を持って授業に参加し、学力の定着が図れるよう取り組みをさらに進める。

【視点 道徳心・社会性の育成】

生徒へのアンケートの結果では、進んであいさつをしている(どちらかといえばしている)と答えた生徒は約83%であった。また、学校内のルール、社会のルールを自然と守っている(どちらかといえば守っている)と答えた生徒は約90%で昨年から大幅に伸び、現段階で目標に達している。道徳や学活の時間での指導や「朝のあいさつ運動」や「おそうじ隊」などの取り組み、生徒会・部活動を中心にあいさつ・正しい言葉遣いを身につけさせるなど、日々の学校生活を通して、全教職員が細やかに生徒に対応し、道徳教育の推進に努めた成果があらわれてきた。これまでの取り組みをさらに進めながら、本年度から取り組んでいるキャリア教育の深化も進めていきたい。

【視点 健康・体力の保持増進】

平成27年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査における2年生の合計得点は、男女とも本年度も全国平均を上回った。本校の取り組みにより、運動の楽しさやその効果を伝えることについては一定の成果があらわれ、運動やスポーツについて関心を持つ生徒が増えた。小学校と連携して、引き続き運動の楽しさや効果を伝える取り組みを進め、運動やスポーツに対する意識を高めるとともに、実際に運動する環境を整える取り組みを行なう。

また、朝食を食べていない(あまり食べていない)と答えた生徒の割合は、平成27年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査においては約10%程度で横ばいであるが、74%の生徒は、「朝食を毎日食べている」と回答している。引き続き授業や学活等で、朝食の大切さについて考えさせるとともに、早寝早起き朝ごはんといった基本的生活習慣を身につけさせる取り組みを行なう。

申請受付日

指導部で記入 →

/

【様式 2 - 1】

(所属(市費)コード 742696)

大阪市立矢田西中学校 平成 27 年度 校長経営戦略予算【基本配付】配付申請書

年度目標	達成 状況
【視点 道徳心・社会性の育成】 ①平成 27 年度の生徒アンケートにおける「私はすすんであいさつをしている」の項目について、「よく当てはまる(大体当てはまる)」と答える生徒の割合を平成 26 年度より 2 % 向上させる。 (カリキュラム改革関連) ②平成 28 年度の全国学力・学習状況調査における「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える生徒の割合を平成 26 年度より 2 % 向上させる。 (カリキュラム改革関連) ③平成 27 年度の生徒アンケートにおける「私は、学校内のルール、社会のルールを自然と守っている」と答える生徒の割合を平成 26 年度より 2 % 向上させる。 (マネジメント改革関連) ④平成 27 年度の生徒アンケートにおける「体育大会や文化祭などの学校行事は楽しく、進んで取り組んでいる」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える生徒の割合を 80 % 以上にする。 (カリキュラム改革関連・マネジメント改革関連)	B

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗 状況
取組内容①【区分 人権を尊重する教育の推進】 互いの違いを認め合い、人権尊重の精神と態度を育てる教育を推進する。また、参加型や体験型の学習内容・方法を取り入れ、感性を高める指導を行う。 (カリキュラム改革関連)	B
指標 年に 1 回芸術鑑賞行事を実施し、豊かな情操の育成につなげる。	
取組内容②【区分 キャリア教育の推進】 生徒一人一人が、将来の生き方を考える力を養う取り組みを行なう。 (カリキュラム改革関連)	B
指標 職業調べ・職業講話等を学年に応じて実施する。	
取組内容③【区分 国際社会に生きる子どもの教育の推進】 子どもたちが自らの民族の歴史や文化・伝統を尊重し、自己の確立を図ることで、多様な文化を理解し、共に生きていく国際人としての資質や能力の育成に努める。 (カリキュラム改革関連・グローバル化改革関連)	B
指標 日本の文化および韓国・朝鮮の文化に触れる取り組みを各学年 1 回実施する。	

26 年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
取組内容①	人権尊重の精神と態度を育てる様々な人権教育を行なった。
取組内容②	1 学期に 3 年生でハングル講座と歴史を学び、2 学期に 2 年生で楽器体験、3 学期に 1 年生が遊び体験を行なった。また、音楽の授業で琴についての授業を行なった。
27 年度への改善点	
取組内容①	さまざまな人権教育を、具体的な年間計画に基づいて進めていく。
取組内容②	各学年とも引き続き計画を立て、韓国・朝鮮の歴史や文化・伝統への理解を深めていく。また、多様な文化にふれる機会も増やしていきたい。
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
取組内容①	沖縄の『まーちゃんばんど』による芸術鑑賞を通じて、平和・環境・命などについて学んだ。また、平和学習では講師を招へいし、「大阪大空襲」の講話を聞くなど、人権尊重の精神と態度を育てる様々な人権教育を行なった。
取組内容②	1 年生で、職業調べ・職場訪問を実施した。来年度に向けて職場体験に向けて準備を進めている。2・3 年生は、卒業後の進路に向けて、情報を精査し準備を進めた。
取組内容③	1 学期に 3 年生でハングル講座と歴史を学び、2 学期に 2 年生で楽器体験（チャンゴ・プク）、3 学期に 1 年生が遊び体験（ノルティギ・トゥホ・チェギチャギなど）を行ない、朝鮮・韓国の文化に触れ、理解を深めることができた。 また、音楽の授業では日本の伝統楽器の琴についての授業を行なった。
次年度（今後）への改善点	
取組内容①	さまざまな人権教育を、具体的な年間計画に基づいて進めていく。
取組内容②	職場体験学習を実施する。また、キャリア教育の全体的な推進を図るため、次年度以降も継続して実施できるよう、資料などの整理に努める。
取組内容③	各学年とも引き続き計画を立て、韓国・朝鮮の歴史や文化・伝統への理解を深め、多様な文化にふれる機会も増やしていきたい。

◆基本配付申請内容に対応する項目を記載※運営に関する計画再掲

大阪市立矢田西中学校 平成 27 年度 校長経営戦略予算【基本配付】配付申請書

配付申請額 340,000 円

※配付上限額(※円単位)									
学校配当		学級数		学級配当		特別支援学級数		学級配当	
200,000	+	5	×	20,000	+	2	×	20,000	
配付上限額									
=	340,000								

◆費目別予算(※円単位)

8-1 報償金	11-1 消耗品費	11-4 印刷製本費	11-6 建物修繕料	12-1 通信運搬費	12-4 手数料	12-7 損害保険料
25,800				39,200		

13 委託料	14-1 使用料	14-2 船車賃借料	18-2 校用器具費	18-3 図書購入費	合計
275,000					340,000

◆取組内容・予算内訳

取組内容①【区分 人権を尊重する教育の推進】		
互いの違いを認め合い、人権尊重の精神と態度を育てる教育を推進する。また、参加型や体験型の学習内容・方法を取り入れ、感性を高める指導を行う。(カリキュラム改革関連)		
予算内訳 「豊かな心」を育む芸術鑑賞の委託料		
予算費目	予算内訳明細	申請額(※円単位)
13	芸術鑑賞委託料 @275,000	275,000
取組内容②【区分 キャリア教育の推進】		
生徒一人一人が、将来の生き方を考える力を養う取り組みを行なう。 (カリキュラム改革関連)		
予算内訳 職場訪問学習における各事業所訪問のための乗車料(通信運搬費)		
予算費目	予算内訳明細	申請額(※円単位)
12-1	一日乗車券 @800×49名=39,200	39,200
取組内容③【区分 国際理解教育の推進】		
子どもたちが自らの民族の歴史や文化・伝統を尊重し、自己の確立を図ることで、多様な文化を理解し、共に生きていく国際人としての資質や能力の育成に努める。 (カリキュラム改革関連・グローバル化改革関連)		
予算内訳 民族講師による講話に対する講師謝礼		
予算費目	予算内訳明細	申請額(※円単位)
8-1	講師謝礼 @4,300×6時間=25,800	25,800

指導部で記入 →	申請受付日 /
----------	------------

【様式 3 - 1】

(所属(市費)コード 742696)

大阪市立矢田西中学校 平成 27 年度 校長経営戦略予算【加算配付】配付申請書

年度目標	達成 状況
【視点 道徳心・社会性の育成】 ①平成 27 年度の生徒アンケートにおける「体育大会や文化祭などの学校行事は楽しく、進んで取り組んでいる」の項目について、「当てはまる(どちらかといえば、当てはまる)」と答える生徒の割合を 80%以上にする。 (カリキュラム改革関連・マネジメント改革関連)	B
【視点 健康・体力の保持増進】 ②平成 27 年度の全国体力・運動能力、運動習慣調査における各学年の合計得点を、男女とも全国平均を上回る。 (カリキュラム改革関連)	A

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標		進捗状況
取組内容①【特別活動】 生徒の自主的な運営による特別活動を推進するとともに、各行事において「人と人のつながり」や「絆」を大事にした取り組みをおこなう。 (カリキュラム改革関連・マネジメント改革関連)		B
指標 ・生徒会による週一回の全校集会や、月一回の生徒議会・専門委員会の自主的な運営をおこなう。 ・文化祭・体育大会において、「人と人のつながり」や「絆」を大事にした取り組みをおこなう。		
取組内容②【体育科の授業の充実等】 集合整列、準備運動など授業規律を確立し、運動の楽しさだけでなく、体力や健康への関心を高め、体力の向上を図る。 (カリキュラム改革関連)		B
指標 スポーツテストを年1回実施し、各個人の体力、運動能力を把握させる。		
26年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析		
①校内の生徒会活動を生徒中心に運営することができた。今後も校内行事や地域の活動に積極的に参加していく予定である。		
②1学期に全学年でスポーツテストを実施し、各生徒に結果を返し、各個人の体力・運動能力を把握させている。		
27年度への改善点		
①生徒会自身から、さらに積極的に意見が出るような雰囲気作りを進めていく。		
②安全・健康に留意しながら、さらに体力の向上をはかる。		

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
<p>① 執行委員会や子連協等において、生徒会役員自身が自主的に動き中心的な存在感をあらわすことができた。また、校内外の取り組みにも積極的に参加することができた。</p> <p>② 1学期に全学年でスポーツテストを実施し、各生徒に結果を返し、各個人の体力・運動能力を把握させた。</p>
次年度（今後）への改善点
<p>① 部活動や地域のスポーツチームに参加している生徒でも、生徒会活動ができるように、活動計画を考え取り組んでいく。</p> <p>② スポーツテストの実施方法・実施時期を工夫し、さらに体力の向上を図れるように努める。</p>

◆加算配付申請内容に対応する項目を記載※運営に関する計画再掲

大阪府立矢田西中学校 平成 27 年度 校長経営戦略予算【加算配付】配付申請書

配付申請額 1,542,600 円

◆費目別予算(※円単位)

8-1 報償金	11-1 消耗品費	11-4 印刷製本費	11-6 建物修繕料	12-1 通信運搬費	12-4 手数料	12-7 損害保険料
	182,600					

13 委託料	14-1 使用料	14-2 船車賃借料	18-2 校用器具費	18-3 図書購入費	合計
			1,360,000		1,542,600

◆取組内容・予算内訳

取組内容①【特別活動】

生徒の自主的な運営による特別活動を推進するとともに、各行事において「人と人のつながり」や「絆」を大事にした取り組みをおこなう。

(カリキュラム・マネジメント改革関連)

予算内訳 舞台発表用張出舞台

予算費目	予算内訳明細	申請額(※円単位)
18-2	@張出舞台 W9000×D900×H1000mm程度 800,000	800,000
18-2	@張出舞台用階段 3段 100,000	100,000

取組内容②【体育科の授業の充実等】

集合整列、準備運動など授業規律を確立し、運動の楽しさだけでなく、体力や健康への関心を高め、体力の向上を図る。

(カリキュラム改革関連)

予算内訳 体力向上のためのトレーニング用品及び熱中症対策用管理備品

予算費目	予算内訳明細	申請額(※円単位)
11-1	@トレーニングマット 3,400×16枚=54,400	54,400
11-1	@バーベルセット 80,000×1組	80,000
11-1	@バーベルシャフト 6kg 12,600×2本=25,200	25,200
11-1	@バーベルシャフト 7kg 11,500×2本=23,000	23,000
18-2	@トレーニングベンチ 60,000×1台	60,000
18-2	@製氷機 W600程度 400,000×1台	400,000

大阪市立矢田西中学校 平成 27 年度 校長経営戦略予算【加算配付】配付申請書
(補足説明資料)

- ・補足説明資料は、A 3 用紙 2 枚(A 4 用紙 4 枚)までとする。
- ・様式は問わない。(ワード、エクセル・パワーポイント・原稿(紙様式)等)

※取組内容の必要性和期待できる効果は必ず記載して下さい。

《張出舞台》

確かな学力を身に付ける為に、学校の落ち着いた環境が大きな要因となる。本校がここ数年、一定の落ち着きのもと、生徒が充実した学校生活を送ることができるようになったその根源の一つに文化祭・体育大会などの学校行事がある。

特に文化祭は、学年・学級・教科・部活動の舞台発表や展示発表に学校総体として一丸となって取り組み、大変充実したものになってきており、生徒はもちろん保護者も楽しみにしている。生徒どうしの「つながり」に加え、生徒と教職員の「つながり」を生み出し、互いの「信頼」関係や「絆」を形成し、本校の根幹となる学校行事となっている。

しかし体育館の舞台が狭いため、毎年発表の内容も制限されがちである。移動式の張出舞台があれば、舞台発表の幅が広がり、より充実した教育活動が展開できる。

また、本校の文化祭は土曜授業として、小学生や地域にも公開しており、小中一貫教育の推進、また、特色ある学校文化として、地域にも発信することができる。

ぜひ、張出舞台を使用し、今以上に成就感・達成感ある文化祭の舞台発表にしたい。



《体力向上のためのトレーニング用品及び熱中症対策用管理備品》

運動の楽しさや体力・健康への関心を高めるためには、まず学校において生徒が体を動かしたくなる場を充実させることが重要である。トレーニングマットや専門機器の導入は、授業や部活動での使用により、運動への興味・関心、意欲を高める効果が期待でき、生徒が主体的に体を動かす環境が整備されることで、体力の向上にも極めて大きな効果が期待できる。

また、本校では、小中一貫教育として、小学校の児童を招いて運動部の体験交流を実施している。よりよい運動設備や、製氷機の導入により熱中症対策やけがの予防としてのアイシング等を効果的に行うことができるなどの運動環境の整備を行うことで、中学校での部活動の更なる活性化を図ることができる。

【様式 11】
(所属(市費)コード 742696)

大阪市立矢田西中学校 平成 27 年度 校長経営戦略予算 **【基本配付】** 決算報告書

既配付額 3 4 0, 0 0 0 円

◆取組内容

<p>取組内容①【区分 人権を尊重する教育の推進】</p> <p>互いの違いを認め合い、人権尊重の精神と態度を育てる教育を推進する。また、参加型や体験型の学習内容・方法を取り入れ、感性を高める指導を行う。(カリキュラム改革関連)</p>
<p>取組内容②【区分 キャリア教育の推進】</p> <p>生徒一人一人が、将来の生き方を考える力を養う取り組みを行なう。 (カリキュラム改革関連)</p>
<p>取組内容③【区分 国際理解教育の推進】</p> <p>子どもたちが自らの民族の歴史や文化・伝統を尊重し、自己の確立を図ることで、多様な文化を理解し、共に生きていく国際人としての資質や能力の育成に努める。 (カリキュラム改革関連・グローバル化改革関連)</p>

◆費目別予算執行見込額(※円単位)

予算費目	8－1 報償金	11－1 消耗品費	11－4 印刷製本費	11－6 建物修繕料	12－1 通信運搬費	12－4 手数料
既配付額	25,800				39,200	
執行額	25,800				39,200	
不要額	0				0	

予算費目	12－7 損害保険料	13 委託料	14－1 使用料	14－2 船車賃借料	18－2 校用器具費	18－3 図書購入費
既配付額		275,000				
執行額		275,000				
不要額		0				

指導部で記入 →

申請受付日
/

【様式 12】
(所属(市費)コード 742696)

大阪市立矢田西中学校 平成 27 年度 校長経営戦略予算【加算配付】決算報告書

既配付額

0円

◆取組内容

取組内容①【	】	()
取組内容②【	】	()
取組内容③【	】	()

◆費目別予算執行見込額(※円単位)

予算費目	8-1 報償金	11-1 消耗品費	11-4 印刷製本費	11-6 建物修繕料	12-1 通信運搬費	12-4 手数料
既配付額						
執行額						
不要額						

予算費目	12-7 損害保険料	13 委託料	14-1 使用料	14-2 船車賃借料	18-2 校用器具費	18-3 図書購入費
既配付額						
執行額						
不要額						